

2021年11月4日

各位

あかつき証券株式会社
株式会社 Finatext ホールディングス

**あかつき証券と Finatext グループの業務提携による
投資一任プラットフォームサービスの提供について**

あかつき証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：工藤 英人、以下「当社」といいます。）と、株式会社 Finatext ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：林 良太、以下「Finatext グループ」といいます。）の子会社で証券事業を行う株式会社スマートプラス（本社：東京都千代田区、代表取締役：藤江 典雄、以下「スマートプラス」といいます。）は、スマートプラスが提供する投資一任プラットフォームサービス導入に向けた基本合意をいたしました。

スマートプラスの「Smartplus Digital Wealth Manager」（以下、「スマートプラス・デジタル・ウェルスマネージャー」といいます。）を採用し、当社と当社 IFA 子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社（東京都中央区、代表取締役：延地 郁智、以下「JWA」といいます。）の顧客向けに投資一任サービスの導入を行います。今後、当社がサポートする IFA 事業者に対しても展開していくことを構想しています。

尚、本投資一任プラットフォームサービスでは、当社の子会社であるトレード・サイエンス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：上市園 悟、以下「トレード・サイエンス」といいます。）がスマートプラスに対して投資助言を行い、スマートプラスは投資運用業者としてお客様の資産を運用いたします。

記

■ 背景

昨今、スマートフォンの普及により、生活様式が変化しあらゆるサービスがデジタルシフトしています。デジタル・ネイティブ世代を始めとした若年層からシニア世代までもがスマートフォンを使いこなし様々なサービスを楽しんでいます。

そのような中、Finatext グループは、オンラインで資産運用サービスを始めたいとい

う事業者ならびに、デジタル戦略の一環としてオンライン完結可能な投資一任サービスを展開したい金融機関のために、セルフブランドのロボアドバイザー導入ソリューション「スマートプラス・デジタル・ウェルスマネージャー」を展開してきました。

一方、当社は明治11年(1878年)の創業以来、地域に根差した対面取引の営業を中心に、個人のお客様への質の高いコンサルティングと、特色ある商品ラインアップの提供を行って参りました。近年ではAIを活用したサービスや、金融商品仲介業者(IFA)向けプラットフォーム事業、金融機関とのアライアンス事業など、時代の変化に対応した事業戦略で業績を拡大しております。特に、金融商品仲介業者(IFA)向けプラットフォーム提供事業については注力して取り組んでおり、IFA部門の預り資産残高は2021年9月末時点で前年同月比約2.2倍の1,822億円と急速に拡大しております。今後も、強みとする対面でのIFAサポート体制に加え、デジタル上での支援を充実させていくことでより手厚いサポートを提供したいと考えております。

また、トレード・サイエンスは、早稲田大学発の研究プロジェクトを事業化する目的で、2006年に同大学やマネックスグループの出資を受けて設立されました。2009年にはアルゴリズム運用による公募投資信託(「日本株ロボット運用投信」、愛称「カプロボファンド」)を実現し、それから10年間にわたり運用を行って参りました。2021年から当社の子会社となっております。これまでのアルゴリズム運用の経験を活かして、スマートプラスに対して投資助言を行って参ります。

今回の業務提携により、Finatextグループの技術力と当社の持つノウハウを活かし、金融のデジタル化を加速させ、お客様の豊かさを実現する金融サービスの提供を目指して参ります。

以上